

令和3年度1回福岡市開発審査会 会議録

開催日	令和3年4月23日(金) 午後3時00分から 午後4時00分まで	場所	福岡市役所 1503会議室
出席者	委員	萩島会長, 林副会長, 鳥飼委員, 藤野委員	
	福岡市	住宅都市局 建築指導部 柴田部長 開発・建築調整課 岳本課長、野元係長、中野係長、瀬古係長、木下、大坪 総務企画局 企画調整部 児玉係長、福島	

凡例：以下において、○は委員、△は福岡市職員（住宅都市局）、□は福岡市職員（総務企画局）の発言を示す。

第1号議案

〈地域コミュニティの維持等が課題となっている農山漁村地域で、地域産業の振興の観点から必要であり、地域住民等による合意形成がなされていると認められる建築物〉

○地域の反応はどうか。

△自治会をとおして地元説明が行われており、概ね好意的にとらえられ立地を待ち望んでいると聞いている。

○周辺に飲食店やマリンスポーツを楽しめる場所があり、宿泊施設として確かに需要はあると思われるが、この客室数が埋まるほど集客できるのか。

△申請者の事業計画では集客の見込みがあると計画されている。

○自然公園法及び農転の手続きについては、担保は取れているのか。

△担当部署に直接連絡し、計画内容の整合性及び許可の見込みがあることの確認が取れている。

○敷地面積と延べ床面積が地域産業振興施設の立地基準から大きく超えているが、市街化をまねく恐れはないのか。

□地域の合意及び活性化の観点から、安定的な経営・事業収支を確保するうえでも、一定の敷地規模等は必要であり、市街化区域から大きく離れた北崎地区においてこの規模の宿泊施設立地が市街化を促進させることには繋がらないと判断している。

○この周辺に同じ規模の申請が来た場合はどのように判断するのか。

□個別に審査することになる。

○宿泊施設がこの場所に必要であった理由は。

□二見ヶ浦という風光明媚なこの地域の観光資源を活かし、地域活性化に貢献したいという思いでこの場所を選んだと聞いている。

○浴室トイレは各部屋にあるのか。

△各部屋に設置される予定である。

○今後、この周辺に今回の施設と同規模のものが乱立する恐れはないのか。

□この地区で景観がいい場所は県道沿いに集中しており、かつ、今回は、自然公園法や農地法の許可が可能な場所であったが、周辺地は青地の農地が多く、必ずしも許可可能とは限らないことから、今後この周辺に今回のような大きな施設が乱立することはないと考えている。

○井戸水だけで水道はまかなえるのか。仮に上水管整備が必要となった場合の取り扱いはどうか。

□今回、上水道整備を伴わない前提で申請を受けているが、仮に上水道整備が必要となるような計画変更が生じた場合は、再度、地域産業振興施設立地調整会議と開発審査会にかけるこ

とになる。(採決)

承認する。

第2号議案

〈市街化調整区域内における社寺仏閣及び納骨堂〉

拡張する敷地は取得するのか。

△申請者が所有する土地です。

建物の規模は適正なものか。

△適正なものと考えている。

(採決)

承認する。

第3号議案

〈市街化調整区域内における社寺仏閣及び納骨堂〉

(採決)

承認する。